

会計名			特別企画展開催事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	夢と学びの科学体験館		
款	項	目					担当係	夢と学びの科学体験館		
3	2	4								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	子どもの居場所づくり							
	目的	市内の子どもたちを中心に広く科学の楽しさにふれる機会を創出し、次代を担う人材の育成に寄与することで、来館者満足度の向上及び施設の魅力向上を図る。				主たる内容	春・夏・冬の学校等の長期休業期間を中心に、科学等まつわる体験展示や、魅力的なプラネタリウム番組の投映等を行う。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画							
		根拠法令	児童福祉法							
	対象者	対象者を限定せず				事業期間	平成27年度～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 実施	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画		
		・つながる～UNITE～ 4月1日～5月8日：26,306人 ・いきものワンダーランド 7月16日～8月31日：45,474人 ・みらいのおもちゃ箱 12月10日～2月5日：22,715人 ・光のマジカルワールド 3月4日～3月31日：19,048人		・光のマジカルワールド 4月1日～5月7日：26,778人 ・不思議！錯覚ミュージアム 7月15日～9月3日：56,583人 ・わくわく宇宙ライブ 12月9日～2月4日：24,675人 ・のりものフェスタ 3月10日～3月31日：18,076人		・のりものフェスタ 4月1日～5月13日：34,121人 ・デジタルアート展 7月14日～9月2日：52,099人 ・ICEワンダーランド 12月15日～2月11日：27,204人 ・ダンボールミュージアム 3月16日～3月31日：19,991人		・ダンボールミュージアム 4月1日～5月6日 ・夏休み、冬休み、春休みに特別企画展の実施		
成果		学校等の春、夏、冬の長期休業期間に合わせて、企画展の開催及びテーマに合わせたプラネタリウム番組の投映をすることにより、多くの来館者を迎えることができた。								
課題		来館者数も少しずつ増加しているが、費用対効果を精査し、企画等提供者選択をしっかりと行い、効率的に事業が進められるようにする。								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					28年度	29年度	30年度	31年度	3年度	
活動指標		開催日数（日）				147	143	146	145	145
成果指標		期間中来館者数（人）				113,543	126,112	133,415	137,000	127,500
他市との比較検証		同様の運営を行っている館が少なく、本市と同程度の市における他館において特別企画展も見当たらず、独自の企画であると思われる。								
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳		
	事業費①		21,884	22,163	21,938	22,500	合計	21,937,916円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	498,592円		
		一般財源	21,884	22,163	21,938	22,500	委託料	21,439,324円		
	職員人件費②		10,941	10,856	10,802	10,836				
	総事業費（①+②）		32,825	33,019	32,740	33,336				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称				
		30年度までの累積事業費		0						
2年度以降の事業費見込		0								

会計名			特別企画展開催事業	担当部	次世代育成部
一般会計				担当課	夢と学びの科学体験館
款	項	目		担当係	夢と学びの科学体験館
3	2	4			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	学校の長期休業にあわせ特別展示を行うことにより、子どもたちの科学への興味を高めることができ、休業中に行うことにより家族全員で出かけることもできるため、家族全員で過ごす時間を創出することもできる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	期間を限定することにより、より興味を高めることができ、短期間に多くの動員を図ることができる。ただし、すべての時期が同様に集客を図れるわけではないため、効率性を考える必要もある。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	理科教育、科学への興味を子どもの頃から持たせることにより、教育効果を高めるとともに、特別企画展開催により普段と違うものづくりや科学への興味を持たせることができる。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		普通	長期休業中の子どもたちの居場所として家族ぐるみでも過ごせる場を提供することにより、新たな来館者のきっかけ作りや再来館を促し、集客につなげる。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
学校の長期休業中の子どもたちの居場所づくりとしての価値を高めるとともに、教育機関、民間との連携により、より専門性の高いプログラムの提供を行い、科学への興味、ものづくりへの興味をより多くの子どもたちに高めてもらえるよう努めていく。					

会計名			一般会計 一ツ木児童館管理運営事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	夢と学びの科学体験館	
款	項	目					担当係	夢と学びの科学体験館	
3	2	4							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	子どもの居場所づくり						
	目的	一ツ木児童館を適切に管理・運営をすることにより、健全な遊びを通して児童の健康を増進し、情操を豊かにする。		主たる内容	一ツ木児童館の指定管理者として刈谷市社会福祉協議会を指定し、地域児童館の管理・運営を行う。 開設場所 一ツ木福祉センター内				
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画						
		根拠法令	児童福祉法、児童館ガイドライン						
		対象者	児童・保護者	事業期間	平成10年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成する。	
成果		指定管理者として刈谷市社会福祉協議会を指定し、一ツ木児童館の管理運営を行うことにより、健全な遊びを通して子どもたちの健康を増進し、情操を豊かにすることができた。							
課題		前年度に引続き、新しい行事を展開し魅力的な児童館の運営に努める。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				28年度	29年度	30年度	31年度	3年度	
活動指標		一ツ木児童館開館日数（日）			307	307	289	309	309
成果指標		一ツ木児童館利用者数（児童クラブを除く）（人）			17,048	22,016	20,076	22,000	22,000
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳	
	事業費①		8,527	8,719	8,464	8,335	合計	8,464,000円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	8,464,000円	
		一般財源	8,527	8,719	8,464	8,335			
	職員人件費②		1,954	1,939	1,929	1,935			
	総事業費（①+②）		10,481	10,658	10,393	10,270			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
		30年度までの累積事業費		0					
2年度以降の事業費見込		0							

会計名			施設整備事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	夢と学びの科学体験館	
款	項	目					担当係	夢と学びの科学体験館	
3	2	5							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	子どもの居場所づくり						
	目的	交通児童遊園利用者の安全性・利便性の向上を図る。			主たる内容	利用者にとって快適な環境を整備するとともに、老朽化した施設の改修や補修を行う。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画						
			根拠法令	児童福祉法					
		対象者	児童・保護者			事業期間	昭和50年度～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		・ふわふわドーム改修工事 ・駐車場フェンス設置工事 ・空調機設置工事		・休憩施設整備工事 ・トイレ設備取替工事		・園内防犯カメラ設置工事		_____	
成果		交通児童遊園の施設の整備・改修を進め、利用者の安全性の向上を図ることができた。							
課題		利用者の安全性・利便性を継続して確保していくため、計画的に施設の修繕整備を進めていく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				28年度	29年度	30年度	31年度	3年度	
活動指標		交通遊具利用者数（人）			1,378,308	1,350,855	1,266,910	1,300,000	1,350,000
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳	
	事業費①		15,839	2,857	961	0	合計	961,200円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	961,200円	
		一般財源	15,839	2,857	961	0			
	職員人件費②		1,563	1,551	1,543	0			
	総事業費（①+②）		17,402	4,408	2,504	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
		30年度までの累積事業費		0					
2年度以降の事業費見込		0							

会計名			施設管理事業				担当部	次世代育成部			
一般会計							担当課	夢と学びの科学体験館			
款	項	目					担当係	夢と学びの科学体験館			
3	2	5									
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全								
		基本施策	次世代育成・子育て支援								
		施策の内容	子どもの居場所づくり								
	目的	交通児童遊園を安全かつ効率的に管理運営することにより、屋外型児童厚生施設として子どもたちに健全な遊びの場を提供し、その健康を増進し、情操を豊かにする。				主たる内容	交通児童遊園の指定管理者として都市施設管理協会を指定し、施設の適正な管理運営を行う。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画								
			根拠法令	児童福祉法							
			対象者	児童・保護者			事業期間	昭和50年度～			
			実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画	28年度実績		29年度実績			30年度実績		31年度計画		
		児童に健全な遊び場を提供し、その健康を増進し情操を豊かにする場としての交通児童遊園を安全で効率的に管理運営した。		児童に健全な遊び場を提供し、その健康を増進し情操を豊かにする場としての交通児童遊園を安全で効率的に管理運営した。			児童に健全な遊び場を提供し、その健康を増進し情操を豊かにする場としての交通児童遊園を安全で効率的に管理運営した。		児童に健全な遊び場を提供し、その健康を増進し情操を豊かにする場としての交通児童遊園を安全で効率的に管理運営する。		
成果		児童に健全な遊び場であり、その健康を増進し情操を豊かにする場としての交通児童遊園を安全で効率的に管理運営することができた。									
課題		利用料金が安く多彩な遊具が揃っており、広く県内外から来園者が集まることで駐車場が混雑するため、誘導員を配置して安全の確保に努める。									
指標名称（単位）					実績値			目標値			
					28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
活動指標		交通児童遊園開園日数（日）				281	281	287	290	290	
成果指標		交通遊具利用者数（人）				1,378,308	1,350,855	1,266,910	1,300,000	1,350,000	
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳			
	事業費①		105,815	105,860	113,090	132,293	合計	113,090,105 円			
	財源	特定財源	74,923	72,831	68,114	71,088	役員費	32,433 円			
		一般財源	30,892	33,029	44,976	61,205	委託料	112,902,152 円			
	職員人件費②		1,563	1,551	1,543	2,709	備品購入費	155,520 円			
	総事業費（①+②）		107,378	107,411	114,633	135,002					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0			30年度特定財源名称				
30年度までの累積事業費		0			交通児童遊園遊具使用料、行政財産目的外使用料、土地建物貸付収入						
2年度以降の事業費見込		0									

会計名			なのはな児童館管理運営事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	夢と学びの科学体験館		
款	項	目					担当係	夢と学びの科学体験館		
3	2	4								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	子どもの居場所づくり							
	目的	地域の児童館として、なのはな児童館を適切に管理・運営することにより、健全な遊びを通して児童の健康を増進し、情操を豊かにする。			主たる内容	なのはな児童館の指定管理管理者として医療法人光慈会を指定し、地域児童館の適切な管理運営を行う。 開設場所 老人デイサービスセンターなのはな2階				
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画							
		根拠法令	児童福祉法、児童館ガイドライン							
		対象者	児童・保護者	事業期間	平成23年度～					
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画		
		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成する。		
成果		指定管理者として医療法人光慈会を指定し、なのはな児童館の管理運営を行うことにより、健全な遊びを通して子どもたちの健康を増進し、情操を豊かにした。								
課題		前年度に引続き、子どもたちに向けた行事を展開し、魅力的な児童館の運営に努める。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
活動指標		なのはな児童館開館日数（日）			306	308	304	308	308	
成果指標		なのはな児童館利用者数（人）			10,800	10,477	11,253	11,000	11,500	
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳		
	事業費 ①		4,244	4,389	4,413	4,475	合計	4,412,870 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	4,412,870 円		
		一般財源	4,244	4,389	4,413	4,475				
	職員人件費 ②		1,954	1,939	1,929	1,935				
	総事業費（①+②）		6,198	6,328	6,342	6,410				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称				
		30年度までの累積事業費		0						
2年度以降の事業費見込		0								

会計名			夢と学びの科学体験館管理運営事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	夢と学びの科学体験館		
款	項	目					担当係	夢と学びの科学体験館		
3	2	4								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	子どもの居場所づくり							
	目的	科学体験講座等を行い、科学の楽しさを体験できる機会を創出する。			主たる内容	○サイエンスショーの実施 ○館内施設機能を維持するための各種点検や清掃、保守管理、警備等の実施				
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画							
			根拠法令	児童福祉法						
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	平成27年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画		
		<ul style="list-style-type: none"> サイエンスショーの実施 加藤与五郎実験教室の実施 科学体験講座の実施 簡単工作の実施 		<ul style="list-style-type: none"> サイエンスショーの実施 加藤与五郎実験教室の実施 科学体験講座の実施 簡単工作の実施 		<ul style="list-style-type: none"> サイエンスショーの実施 加藤与五郎実験教室の実施 科学体験講座の実施 簡単工作の実施 正面玄関ガラス扉の取替 		<ul style="list-style-type: none"> サイエンスショーの実施 加藤与五郎実験教室の実施 科学体験講座の実施 簡単工作の実施 		
成果		サイエンスショー企画運営業務を委託し実施するとともに、科学体験講座、簡単工作を実施し、多くの子どもたちが科学の楽しさを体験することができた。同志社大学に依頼し、郷土ゆかりの偉人に関連した加藤与五郎実験教室を開催することができた。正面玄関ガラス扉を交換し、安全に施設を管理することができた。								
課題		来館者のニーズを捉え、ショーや様々な講座を行い、科学やものづくりへの興味を高められるように努める。大学の科学サークルや各種企業等と協力して、新しい科学技術や知識を提供する。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			28年度	29年度	30年度	31年度	3年度			
活動指標		開館日数（日）		301	309	311	311	310		
成果指標		来館者数（人）		191,908	215,172	227,504	230,000	232,000		
他市との比較検証		近隣他市に同様の施設がないため、直接的比較ができないが、来館者数、評判とも好調である。								
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳		
	事業費①		43,630	43,486	50,708	52,194	合計	50,708,037円		
	財源	特定財源	6,346	7,508	9,726	8,759	需用費	25,130,809円		
		一般財源	37,284	35,978	40,982	43,435	役務費	267,711円		
	職員人件費②		8,440	16,672	16,974	17,415	委託料	23,661,561円		
	総事業費（①+②）		52,070	60,158	67,682	69,609	使用料及び賃借料	1,637,956円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称				
30年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料、土地建物貸付収入、児童館事業費寄附金、実験ラボ参加料、簡単工作参加料						
2年度以降の事業費見込		0								

会計名			プラネタリウム管理運営事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	夢と学びの科学体験館		
款	項	目					担当係	夢と学びの科学体験館		
3	2	4								
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	子どもの居場所づくり							
	目的	プラネタリウムで一般投映・学習投映を実施し、子どもたちの星や宇宙への関心を高める。	主たる内容	○一般投映番組及び幼保、小中学校向け学習用番組の投映 ○プラネタリウムコンサート及びプラネタリウム講演会の開催 ○プラネタリウムの性能を維持するための保守管理						
	位置づけ	関連計画		刈谷市子ども・子育て支援事業計画						
		根拠法令								
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	昭和56年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B事業実績 D実績 O実績 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画		
		<ul style="list-style-type: none"> 一般投映 学習投映（幼稚園、保育園年長、小学4,6年生） プラネタリウムコンサート プラネタリウム講演会 		<ul style="list-style-type: none"> 一般投映 学習投映（幼稚園、保育園年長、小学4,6年生） プラネタリウムコンサート プラネタリウム講演会 		<ul style="list-style-type: none"> 一般投映 学習投映（幼稚園、保育園年長、小学4,6年生） プラネタリウムコンサート プラネタリウム講演会 刈谷市オリジナル番組制作 		<ul style="list-style-type: none"> 一般投映 学習投映（幼稚園、保育園年長、小学4,6年生） プラネタリウムコンサート プラネタリウム講演会 		
成果		星座解説の他、様々な番組の投映を行い、多くの人たちの星や宇宙への関心を高めることができた。より多角的に楽しめるよう、コンサートや講演会、星空観望会を実施した。市内幼保園、小学校に対して学習投映を行い、子どもたちの宇宙への興味を高めることができた。身近にプラネタリウムが楽しめる刈谷市オリジナルプラネタリウム番組を制作した。								
課題		年齢を問わず楽しめるよう、様々な番組を投映し、多くの年代の人たちに楽しんでもらえるように努めた。今後も引き続きニーズをとらえながら投映を実施していく。								
O実績 V	指標名称（単位）			実績値			目標値			
				28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
	活動指標	プラネタリウム投映回数（回）		785	814	827	820	820		
	成果指標	プラネタリウム観覧者数（人）		47,312	46,644	51,909	52,500	52,800		
	他市との比較検証									
C事業コスト	単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳			
	事業費①		23,297	22,532	29,539	28,273	合計	29,539,490円		
	財源	特定財源	7,547	7,325	8,427	8,100	旅費	164,280円		
		一般財源	15,750	15,207	21,112	20,173	需用費	4,151,802円		
	職員人件費②		7,815	7,367	10,030	11,610	役務費	1,080円		
	総事業費（①+②）		31,112	29,899	39,569	39,883	委託料	21,510,640円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称				
30年度までの累積事業費		0		プラネタリウム使用料						
2年度以降の事業費見込		0								
						使用料及び賃借料	3,683,188円			
						負担金、補助及び交付金	28,500円			

会計名 一般会計			夢と学びの科学体験館補修事業				担当部	次世代育成部
款	項	目					担当課	夢と学びの科学体験館
3	2	4					担当係	夢と学びの科学体験館
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全					
		基本施策	次世代育成・子育て支援					
		施策の内容	子どもの居場所づくり					
	目的	夢と学びの科学体験館の設備等を補修し、施設の適切な維持管理と安全で効率的な館の運営を図る。	主たる内容	夢と学びの科学体験館の施設機能を維持するための補修を行う。				
	位置づけ	関連計画						
		根拠法令						
		対象者			事業期間	平成30年度 ~		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他					
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画
		_____		_____		・消火ポンプ取替工事		_____
成果		消防用消火ポンプ本体が経年劣化により損傷が出てきたため、新しいものに取替を行い、適切に施設を管理した。						
課題		消火ポンプ操作盤が中央児童館時代から使用しているため老朽化している。						
指標名称（単位）				実績値		目標値		
				28年度	29年度	30年度	31年度	3年度
活動指標	来館者数（人）			191,908	215,172	227,504	230,000	230,000
活動指標								
他市との比較検証								
C 事業コスト V	単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	994	0	合計	993,600 円
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	993,600 円
		一般財源	0	0	994	0		
	職員人件費 ②		0	0	1,543	0		
	総事業費（①+②）		0	0	2,537	0		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称		
30年度までの累積事業費		0						
2年度以降の事業費見込		0						